

小津映画にユーモアを学ぶ ～活弁映画のおもしろさ

ユーモア
映画鑑賞

この講座では、「世界の巨匠」小津安二郎監督によるユーモアあふれる映画を活動弁士付で鑑賞し、私たちの身近なところにユーモアを見つけ出して生活を豊かにするわざを学びます。

映画を鑑賞するとともに、笑いとうーモア学を専門とする森下伸也関西大学人間健康学部教授が、映画に散りばめられた小津監督独特のユーモアの数々について解説・講義を行います。

今回は、前回に続いて学生物2篇。まず流行語にもなった『大学は出たけれど』（1929）の現存する断片を観たあと、『落第はしたけれど』（1930）を楽しみます。どちらも昭和初期の、不況という厳しい状況を生きる学生たちを明朗闊達に描いたコメディです。

活動弁士には、片岡一郎氏をお迎えします。皆様、お誘い合わせのうえ、ふるってご参加ください。



平成28年7月23日(土)
13:30～15:30



関西大学堺キャンパス
SB302教室

第2回

活動弁士付！無声映画上映
「大学は出たけれど」 1929年（12分）
「落第はしたけれど」 1930年（64分）

●場 所：関西大学堺キャンパス
南海電鉄高野線「浅香山」駅下車 徒歩1分
(自動車・バイクによる入構はできません)

●対 象：堺市民、その他

●参加費：無料

●申込方法：FAXまたはハガキ・Eメールにて、①郵便番号・住所 ②お名前・ふりがな

③電話番号をご記入の上、裏面の宛先までお送りください。**「※7月8日(金)必着」**

後日、聴講券を送付いたしますので、当日会場までご持参ください。



■講師プロフィール



片岡一郎（かたおか いちろう）／台本、語り

日本大学芸術学部演劇学科卒業。
平成14年2月活動弁士の第一人者である澤登翠に入門。澤登門下一番弟子。
口演作品は洋画・邦画・中国映画・アニメ・記録映画と守備範囲は広い。
これまでに手掛けた無声映画は約250本
バイオリン演歌を福岡詩二、紙芝居を秋山呆栄より指導を受ける。
国内外での公演のほか、執筆や舞台出演、声優業なども手掛けている。

■講師プロフィール



森下 伸也（もりした しんや）

関西大学人間健康学部教授。長崎大学助教授、金城学院大学教授などをへて現職。
専攻は社会学・ユーモア学。日本笑い学会会長、日本ホスピタル・クラウン協会理事。
著書に『ユーモアの社会学』など。



(宛先) 関西大学堺キャンパス事務室 地域連携担当
「小津映画」係

(住所) 〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1-11-1

(FAX) 072-229-5082

(Eメール) sakai-info@ml.kandai.jp

(お問合せ) 関西大学堺キャンパス事務室
072-229-5024 (代表)

(主催) 関西大学

(URL)

http://http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_hw/index.html

FAX送信用紙

関西大学堺キャンパス「小津映画」係

FAX番号 072-229-5082

住所 〒

ふりがな
氏名

電話番号